

令和5年9月19日（火曜日）
予算決算委員会経済観光分科会
第4委員会室

出席委員

山口 悟、白井義一、前川藤枝、駒田かすみ、
井川一善、井上太良、下林崇史、嶋谷秀樹、
西村しのぶ

【経済観光委員会（観光経済局）の審査】

再開 13時25分

観光経済局 13時25分

送付議案説明

- ・議案第102号 令和4年度姫路市一般会計決算認定
について
- ・議案第113号 令和5年度姫路市一般会計補正予算
(第3回)

質疑 13時33分

(質問)

平和資料館、動物園、植物園等の入場料収入が計上
されているが、アクリエひめじの収入が計上されてい
ないのはなぜなのか。

(答弁)

アクリエひめじは、指定管理者制度を導入しており、
利用料金制度を採用している。

利用料金制度は、施設利用に関する収入は全て指定
管理者の収入とし、指定管理者はその収入をもって施
設を運営するという制度であるため、市の決算にはア
クリエひめじの施設利用に関する収入は計上してい
ない。

(質問)

観光経済局所管の歳入から歳出を差し引いた額は、
約20億円のマイナスとなっている。

観光客の宿泊や飲食に伴う経済効果もあるので、入
場料収入だけで比較できないのかもしれないが、どの
ように考えているのか。

(答弁)

美術館、文学館、平和資料館などの教育委員会が所
管していた施設は、社会教育施設であり、入場料収入
だけでは採算が合わない部分がある。

姫路城に関しては、今後10年の修繕を見据えて、

入場料収入を決めており、国の補助金と合わせて維持
していこうという考え方である。

なお、観光経済局全体としては、様々な施策で観光
客数・観光消費を増加させることによる経済波及効果
に期待しており、今後も取り組んでいきたいと考えて
いる。

(質問)

指定管理者制度には、施設利用料がそのまま指定管
理者の収入になる施設とそれを市に納付しなければ
ならない施設があるが、何が異なるのか。

(答弁)

施設の性質で異なる。

例えば、アクリエひめじの場合、にぎわいをつくっ
ていく施設であるので、自主事業にも幅を設けており、
指定管理者が魅力あるコンサートを誘致し、施設稼働
率を上げることで、利用料収入が増え、指定管理者の
収益も上がる。それがインセンティブとなり、また新
たな誘致を行うという好循環を期待し、施設利用料が
指定管理者の収入となる利用料金制度を採用してい
る。

(質問)

施設の種類が異なれば、指定管理者公募時の料金制
度も異なるということなのか。

(答弁)

そのとおりである。

アクリエひめじでは、学術会議も開催されているが、
学術会議では施設全体が使用されることが多く、指定
管理者の収入増につながるため、学術会議の誘致を増
やそうというインセンティブが働くことに期待してい
る。

一方、施設管理が中心となるような施設では、市が
指定管理料を指定管理者に支払い、指定管理者が使用
者から徴収した料金を市に納める形にしている。

(質問)

不用額と翌年度繰越額について、不用額約30億円、
翌年度繰越額約19億円と決算書に記載があるが、そ
れぞれどのような意味合いのものなのか。

(答弁)

翌年度繰越額とは、事業がその年度内に終了しなかつたため、翌年度へ繰り越すものである。

約30億円の不用額は、事業を精査し、経費削減で

きたもの、事業の実施ができなかったものなどである。

(質問)

翌年度繰越額とは、民間企業の内部留保のようなものか。

(意見)

企業会計と官庁会計とは全く異なるので、内部留保とは異なる。

年度内に終了しなかった事業は翌年に繰り越す必要があるのでは、売掛金のようなものをイメージしたらよいかと思う。

(答弁)

議員説明のとおりである。

(質問)

姫路城縦覧料と姫路城観覧料の違いについて説明してもらいたい。

(答弁)

姫路城縦覧料は、姫路城の入城料金である。

姫路城観覧料は、夜桜会や特別公開となる非公開エリアの観覧料等である。

(質問)

姫路城の照明設備がLED化されたことで1か月当たりどの程度の経費削減が図られたのか。

(答弁)

LED化が完了したのが3月25日であり、その後は夜桜会等のイベントがあったので、1か月当たりの比較がまだできていない。

(要望)

比較ができるようになったときに改めて説明してもらいたい。

(質問)

LED化により調光がしやすくなったと思うが、1色当たりの金額を設定し、記念日のライトアップイベントのようなものを募集し、収益を上げていこうという考えはないのか。

(答弁)

本市では夜間照明のガイドラインを設けており、姫路城のライトアップは、認知症や乳がんの啓発などの社会的な要請があるものに限定している。

(質問)

奉仕団体の中には寄付することに奉仕の意義を見いだすところもあると思うので、制度化してもよいと

思うがどうか。

(答弁)

各団体との間に関係課が入るので、一緒に話を聞きながら、内容を精査していきたい。

(要望)

継続的な事業として実施している団体の場合、予算化もしやすいと思うので、何らかの基準等を検討してもらいたい。

(質問)

美術品購入等経費の約750万円について、以前は7,000万円程度のときもあったと思うが、年度間で経費の変動は大きいのか。

(答弁)

前年度に支出した金額を、翌年度に基金で繰り戻す形になっており、1年前に購入したものになる。

毎年、購入品を検討し予算化しているが、年度間での変動は大きい。

今後は、また大規模なものを予定している。

(質問)

本市に関連する展示品が少ないように感じる。

例えば、酒井抱一などの本市ゆかりの人物の作品や刀剣等の展示、また姉妹都市である松本市や海外の友好都市の美術館の収蔵品を借りた展示の計画はないのか。

(答弁)

展示品は、姫路城や本市にゆかりのある画家等の作品、著名な作品を選定して購入する方針を設けており、その時々で購入している。

また、市立美術館開館40周年を契機とした所蔵品を一堂に展示する機会を設けたことや無料で観覧できるコレクションギャラリーの展示品の順次入替え等、市民等に少しでも多くの所蔵品を見てもらおうよう取り組んでおり、今後も継続していく予定である。

(質問)

収蔵品の収容について、美術品を収蔵できるよう書写の里・美術工芸館を改修するなどしなければ、限界が来ているように感じる。現在、どこかに保管している場所はあるのか。

(答弁)

美術館の収蔵品は、基本的にはイーグレひめじの地下に保管しているが、地下のため不測の事態が生じた

ときに望ましくない環境との指摘を受けている。

書写の里・美術工芸館を第2の美術館とする構想もあったものの、現在進展はしていない。

特別史跡地内にある美術館の増築は文化庁との協議が必要となり、現在、美術品を適切に保管・展示できるような方策を検討しているところである。

(質問)

動物飼育費約3,100万円について、ゾウやカバ等の大型動物の飼育頭数が減少している中で、飼育費はどのように推移しているのか。

(答弁)

動物の数は徐々に減っているものの、飼育費は大きく減少していない。

(質問)

物価上昇の影響が動物の飼料に影響し、動物がひもじい思いをしないように配慮してもらいたいがか。

(答弁)

もし飼料が不足するようなことになった場合には、廃棄野菜等の提供を受けることになっており、そのような事態とならないよう配慮している。

(質問)

動物購入費の99万円は鷹を購入したもので、令和4年度はそれ以外に購入していないのか。

(答弁)

そのとおりである。

令和3年度は、鷹匠プロジェクトに使用する隼を購入している。

令和5年度は、赤カンガルーとフラミンゴを購入する予定である。

(質問)

動物の購入費は、毎年100万円程度の予算なのか。

(答弁)

令和3年度は予算額、決算額ともに77万円である。

令和5年度は110万円の予算を確保している。

(要望)

動物園が移転することも考慮して購入してもらいたい。

(質問)

姫路駅北駅前広場等管理経費として約4,800万円を支出しているが、どのような内容のものか説明して

もらいたい。

(答弁)

令和4年度に姫路駅周辺整備課から所管替えされたもので、エレベーターやキャッスルガーデンの水場の管理を行っている。

管理費の主たるものとして、同広場の清掃・警備等管理業務委託費に約1,900万円、エレベーター等昇降機の保守点検業務委託費に約1,100万円、芝生広場の管理業務委託費に約300万円、キャッスルガーデンの植栽管理費に約124万円を支出している。

(質問)

毎年必要となる経費なのか。

(答弁)

そのとおりである。

(質問)

約5,000万円と大きな金額である。

芝生広場は立入りが制限されていることが多いが、現在はどのような状況であるのか。

(答弁)

夏季は一部を開放しているが、冬季の芝生は、踏まれると枯れてしまうため、囲いを設けている。

姫路駅北駅前広場の整備から約10年が経過し、議員指摘もあつたように一定の経費もかかっていることから、今後は、市民も交えて検討を行いたいと考えており、その中で芝生広場の在り方についても話し合いたい。

(要望)

市民が集えるような場となるようしっかりと取り組まれない。

観光経済局終了

14時08分

【経済観光委員会の意見取りまとめ】

意見取りまとめ

14時14分

・分科会長報告について

正副分科会長に一任することに決定。

意見取りまとめ終了

14時15分

閉会

14時15分